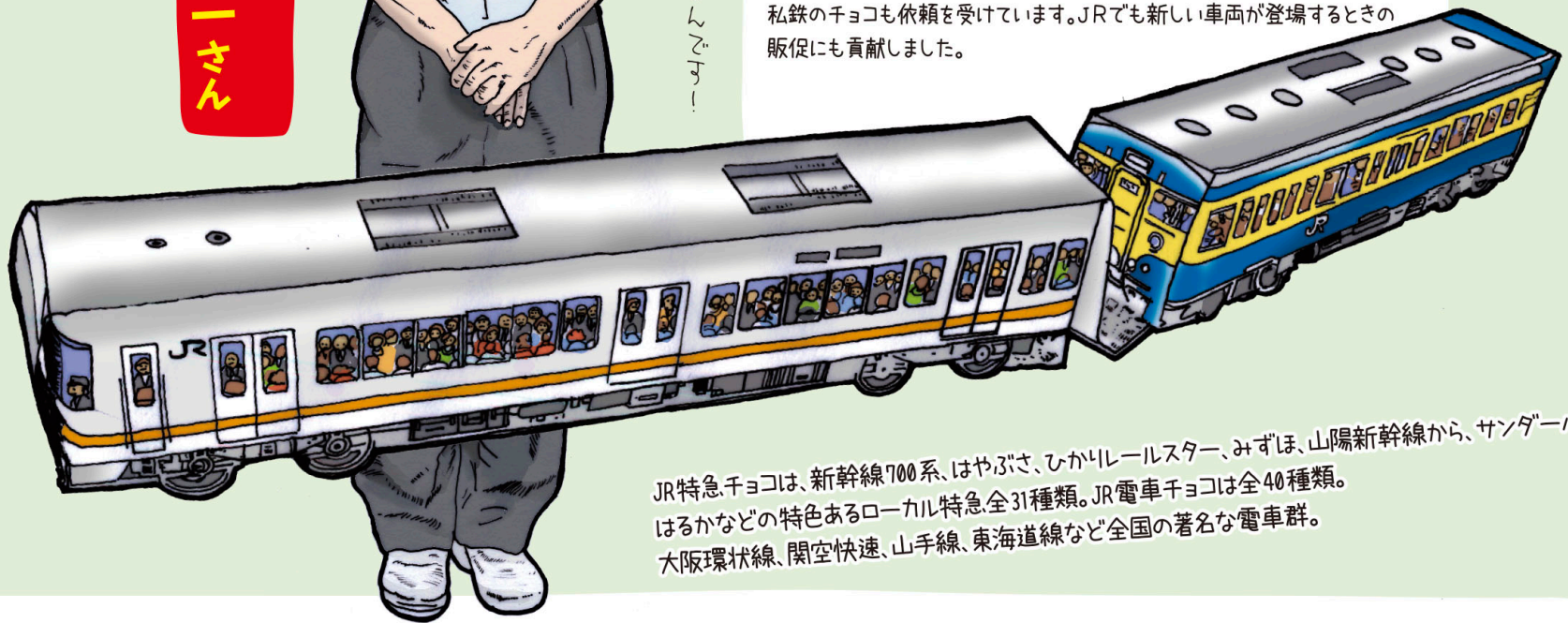


株式会社黒谷商店

子どもの夢と楽しみを追いかけて72年
JR特急チョコ、JR電車チョコは
爆発的な人気です

会長
坂本純一さん

車両は連結できるように！



うちのお菓子は、子どもたちが楽しんで喜んでくれるものにこだわっています。玩菓や当てもの菓子を作り続けているのも、子どもたちのためにという思いを持ち続けているからです。

数ある製品の中でも、JR 特急チョコ、JR 電車チョコは、子どもだけでなく電車好きの大人の方まで多くの方から支持をおつめる人気商品です。

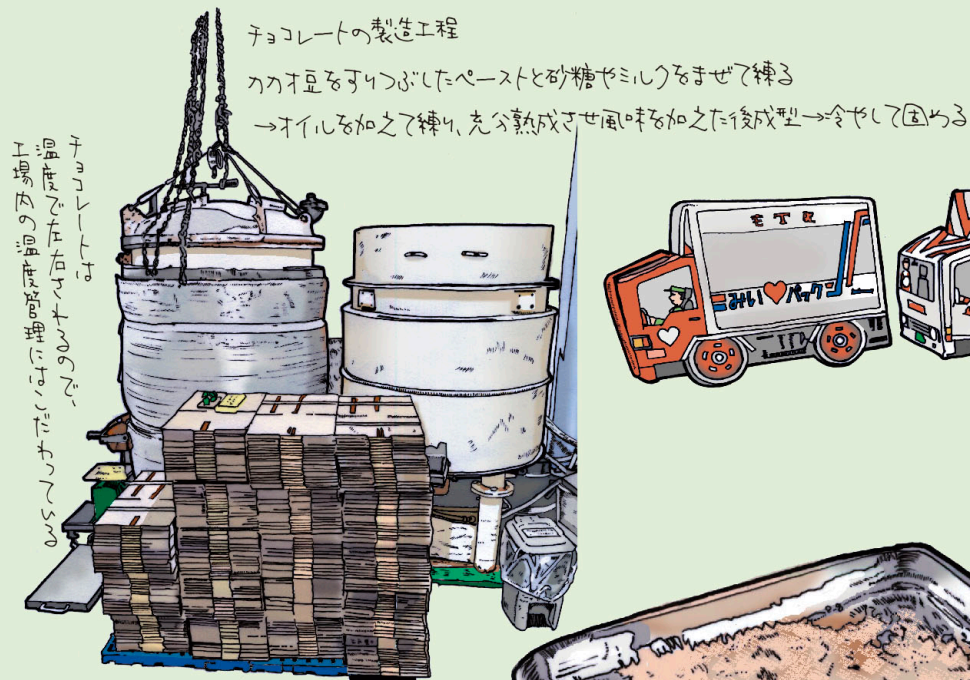
JR 特急チョコは新幹線から人気のあるローカル特急まで全 31 種類、JR 電車チョコは通勤快速から著名なローカル電車まで全 40 種類。実際の車両を何度も見に行き、忠実にデザインを起こしました。紙パッケージでできた車両には、乗客の姿も描くなどリアリティさを追求。中には、個包装したミニ玉チョコが入っています。

実際に購入した子どもから全種類集めているという喜びの声や、逆に「パンタグラフの位置が微妙に違う」といった細かい部分への指摘も。それだけ夢中になって、この商品を買ってくれているんだとうれしく思っています。

15年前ぐらいからJRのものを扱うようになりまして特急は子どもの好きな種類を多く入れるためにあえて 31 種類に絞っています。これ以外に、OEMで私鉄のチョコも依頼を受けています。JRでも新しい車両が登場するときの販促にも貢献しました。

「般菓子は数量も多く、スケールメリットはあるが、それに見合う生産体制がうちのような中小企業では整えられない。供給能力の問題からしても、何かに特化したほうがいい。」

JR特急チョコは、新幹線700系、はやぶさ、ひかりレールスター、みずほ、山陽新幹線から、サンダーバードやはるかななどの特色あるローカル特急全31種類。JR電車チョコは全40種類。大阪環状線、関空快速、山手線、東海道線など全国の著名な電菌群。



チョコレートの製造工程

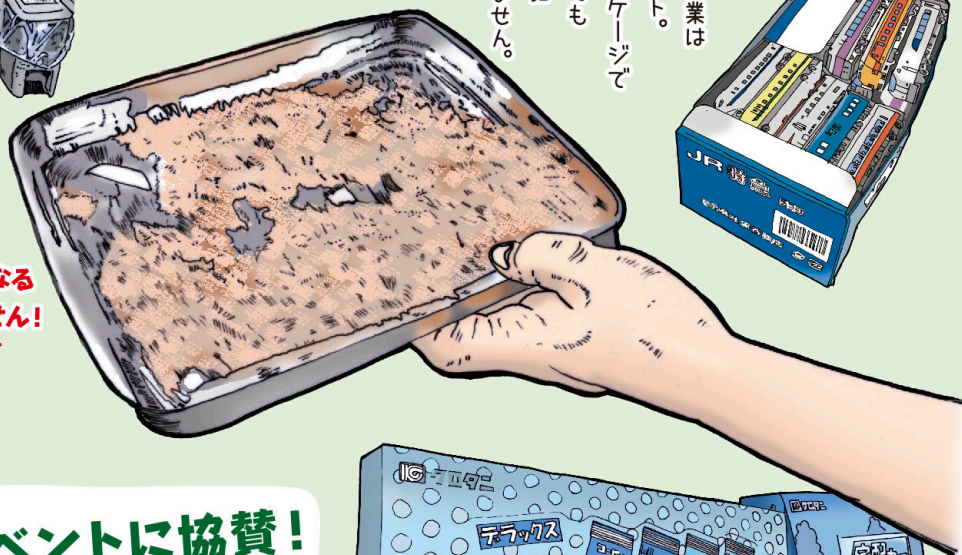
カカオ豆をすりつぶしたペーストと砂糖やミルクを混ぜて練る

→オイルを加えて練り、充分熟成させ風味を加えた後成型→冷やして固める



私たちの本業は
チョコレート。
いくらパッケージで
人気が出てても
味と品質に
妥協はしません。

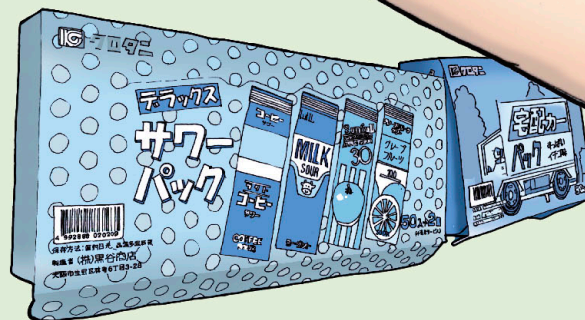
チョコレートで
子供たちが笑顔になる
こんな嬉しいことはありません！



我が社の
自慢

生野区のイベントに協賛！

生野区のお祭り「生野まつり」で、子どもたちへの景品として毎年、商品を提供している。そのほか、メンコ遊びの「ガチメン大会」、生野区民大運動会「区民レクリエーションのつどい」など、子どもが参加するイベントには積極的に協賛。地域のために、子どものためにという思いが表れている。



アレルギーや学食価の問題など、消費者の安全意識も高い。
そのための投資は必要だと考えています。

駄菓子屋で子どもが買う 玩菓や当てもの菓子を企画製造

玩菓とは、おまけの玩具が付いている菓子、当てもの菓子とはクジ付きの菓子。これらは、主に駄菓子屋で売っているお菓子だが、黒谷商店は昭和22年に、玩菓や当てもの菓子の製造業として創業した。会長の坂本純一さんの父が、砂糖販売店に勤めていたことから菓子屋に出入りするようになり、最終製品である菓子のほうが市場は広いと判断し、独立した。菓子で子どもたちに夢と楽しさを与えさせたいと、玩菓や当てもの菓子のほか、子ども向けの菓子に特化している。

現在、同社の事業は大きくわけて3つ。1つ目は、前述の小粒の玉チョコの入ったポケット菓子や玩菓などの菓子製造。2つ目は玩菓で得た技術を生かし、製菓店で使用するチョコレートやチーズ加工品などプロ向けの製菓材料を大手製菓メーカーからの依頼でOEM製造（相手先ブランド製造）を行っている。3つ目は、バレンタインチョコレートの通信販売。特に、1つ目の玩菓の中で、JRの特急チョコ、JR電車チョコは同社を代表するヒット商品だ。

食に関するものを扱うだけに、工場内の衛生管理も徹底している。品質マネジメントシステム規格「ISO9000」の知識を活かし総合衛生管理 HACCP（ハサップ）の認証も取得。子どもが安心して食べられる菓子の提供を目指し続けている。

株式会社黒谷商店

<http://www.kurotani-s.co.jp/>
〒544-0023 大阪市生野区林寺6-3-28
TEL 06-6713-3268 FAX 06-6713-7660

事業内容／チョコレート・クリームなどコーティング用材料、製菓製パン用原材料加工、チョコレートの成形加工やコーティング加工、フルーツやナッツそのほか可食物へのカバーリングチョコレート製造、販売